

東京都中小企業の景況

(令和7年12月調査)

令和7年12月22日

業況：横ばいで推移

見通し：わずかに改善

《11月の景況》

- 11月の都内中小企業の業況DI（業況が「良い」とした企業割合－「悪い」とした企業割合）は、当月▲28（前月▲28）と横ばいで推移した。今後3か月間（12～2月）の業況見通しDI（当月（11月）に比べて「良い」とした企業割合－「悪い」とした企業割合）は、当月▲19（前月▲22）とわずかに改善した。
- 業種別の業況DIをみると、小売業（▲37→▲31）は6ポイント増加し改善した。一方、製造業（▲32→▲36）は4ポイント減少しやや悪化、卸売業（▲24→▲27）は3ポイント減少、サービス業（▲16→▲18）は2ポイント減少とともにわずかに悪化した。
- 業種区別別の業況DIをみると、製造業は「住宅・建物関連」（▲60→▲34）が26ポイント増加し非常に大幅な改善となった。一方、「紙・印刷」（▲33→▲53）と「電気機器」（▲11→▲31）はともに20ポイント減少し非常に大幅な悪化となった。卸売業は「機械器具」（▲24→▲5）が19ポイント増加し大幅に改善した。一方、「化学・金属材料」（▲11→▲30）は19ポイント減少し大幅に悪化、「日用雑貨」（▲26→▲33）は7ポイント減少し悪化した。小売業は「衣料・身の回り品」（▲52→▲35）が17ポイント増加し大幅に改善、「耐久消費財」（▲27→▲17）は10ポイント増加し改善した。一方、「日用雑貨」（▲33→▲36）は3ポイント減少しわずかに悪化した。サービス業は「個人関連サービス」（▲24→▲22）が2ポイント増加しわずかに改善した。「企業関連サービス」（▲12→▲16）は4ポイント減少しやや悪化した。
- 前年同月比売上高DI（▲22→▲23）はほぼ横ばいで推移した。業種別にみると、製造業（▲19→▲31）は12ポイント減少し大幅に悪化した。卸売業（▲20→▲21）とサービス業（▲16→▲15）はともにほぼ横ばいで推移した。小売業（▲34→▲25）は9ポイント増加し改善した。
- 前月比仕入単価DI（21→18）は3ポイント減少しわずかに低下した。業種別にみると、製造業（20→19）はほぼ横ばいで推移した。
- 業種別の業況見通しDIをみると、小売業（▲30→▲25）は5ポイント増加しやや改善、製造業（▲26→▲23）と卸売業（▲17→▲14）はともに3ポイント増加しわずかに改善した。一方、サービス業（▲14→▲17）は3ポイント減少しわずかに悪化した。

産業労働局 商工部

業況DI・業況見通しDI（全体）

（季節調整済DI）



*網掛けは、内閣府設定の景気後退期。

*業況見通しは、「当月に比べ」た今後3か月間の業況の見通し。

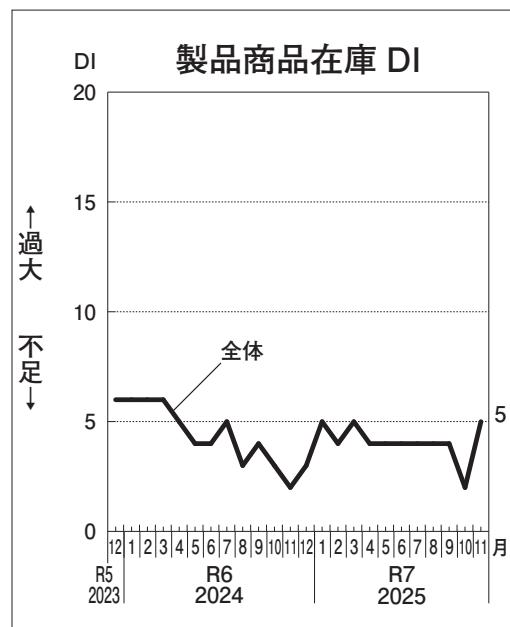
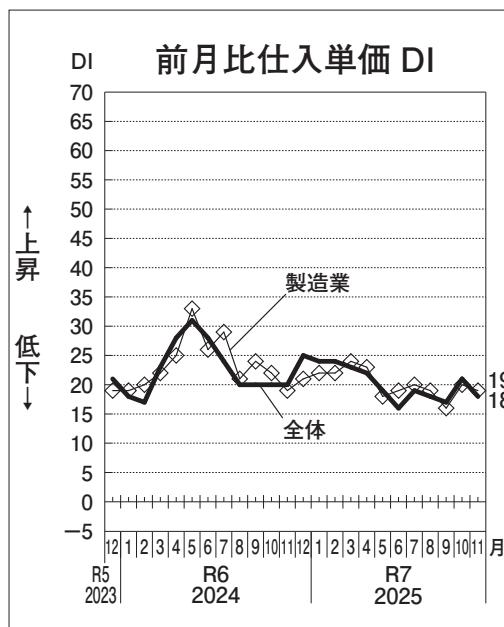
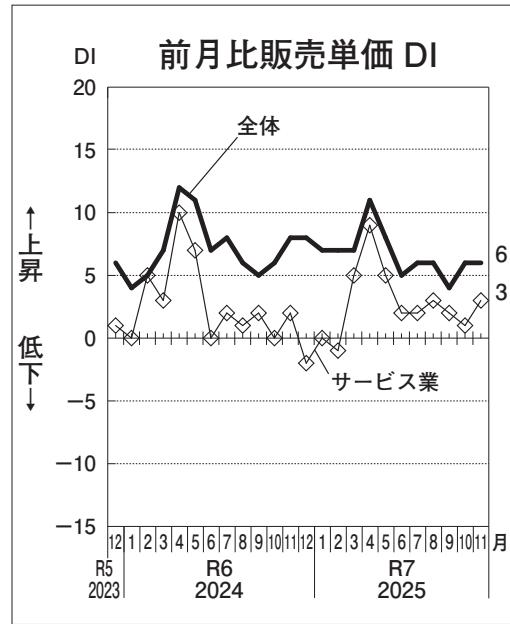
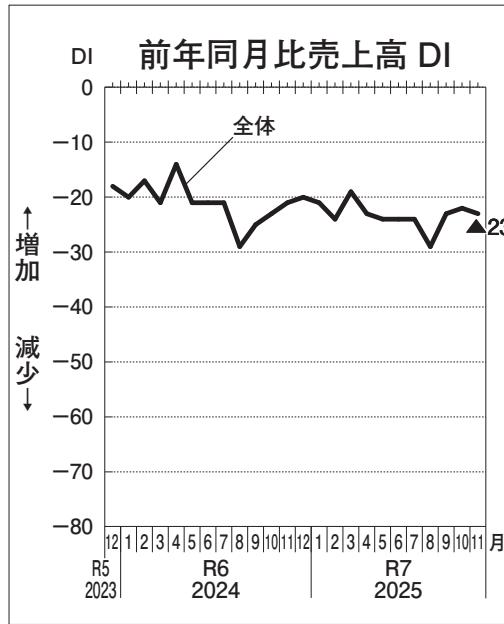
◇ DI (Diffusion Index: 景況判断指数)
指數(%)の算出方法は次のとおりである。
$$DI = \frac{X - Z}{X + Y + Z} \times 100$$

X : 「良い」「増加」「上昇」等の回答企業数
Y : 「普通」「ほぼ同様」等の回答企業数
Z : 「悪い」「減少」「低下」等の回答企業数
従って、DIのプラスは景況の好転（売上高の増加等）、マイナスは景況の悪化（売上高の減少等）を表している。

注) 調査票（インターネット回答含む）回収期間：令和7年12月1日～12月9日

登録番号 (6)217

主な景況指標 DI



景況指数表（業種）

調査規模	調査対象企業数	回答企業数	11月の景況					今後3か月間の見通し			
			業況	売上高		仕入単価・販売単価		製品商品在庫	業況	売上高	
				前年同月比	前年同期比	前月比	前年同月比			当月比	前年同月比
全 体	3,875	1,243	▲28	▲21	▲23	18	6	5	▲19	▲15	▲26
製 造 業	1,125	337	▲36	▲27	▲31	19	2	5	▲23	▲18	▲29
卸 売 業	875	314	▲53	▲36	▲44	11	3	1	▲21	▲12	▲40
小 売 業	875	303	▲33	▲19	▲28	21	4	10	▲30	▲23	▲34
サ ー ビ ス 業	1,000	289	▲28	▲14	▲15	—	3	—	▲17	▲10	▲16

注) 1. 調査項目：業況（良い・普通・悪い）、売上高（増加・ほぼ同様・減少）、仕入単価・販売単価（上昇・ほぼ同様・低下）、製品商品在庫（過大・適正・不足）。

2. 売上高：製造業は生産額。

3. 販売単価：サービス業は料金単価。

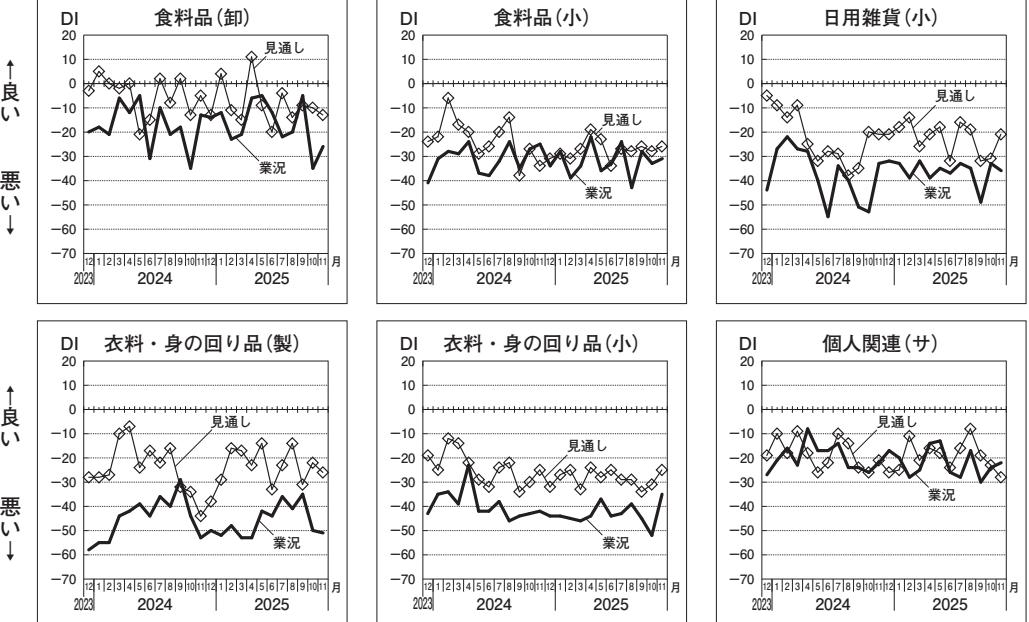
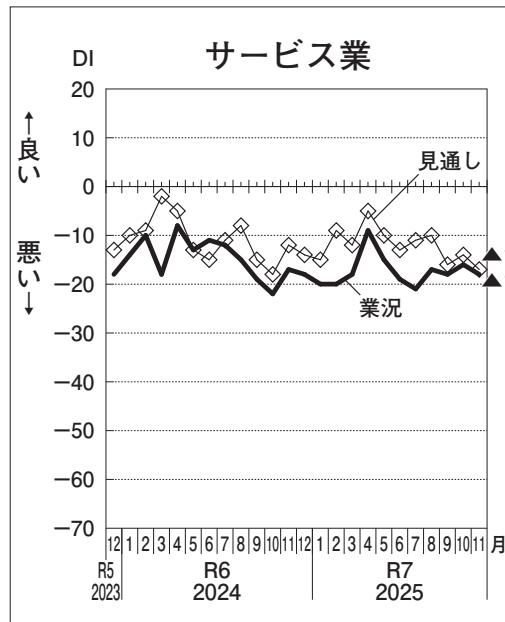
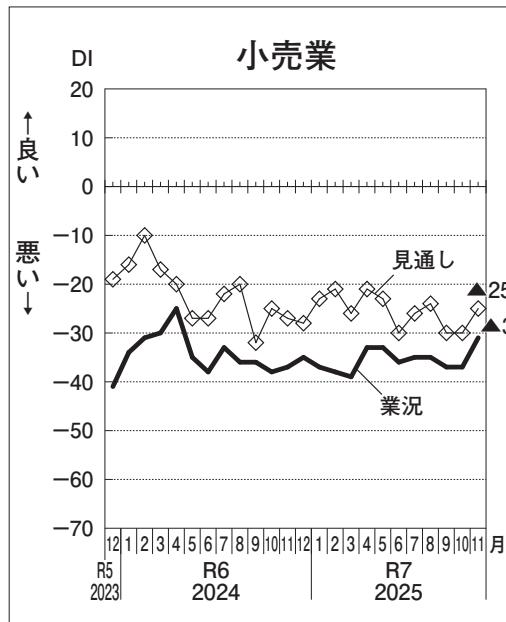
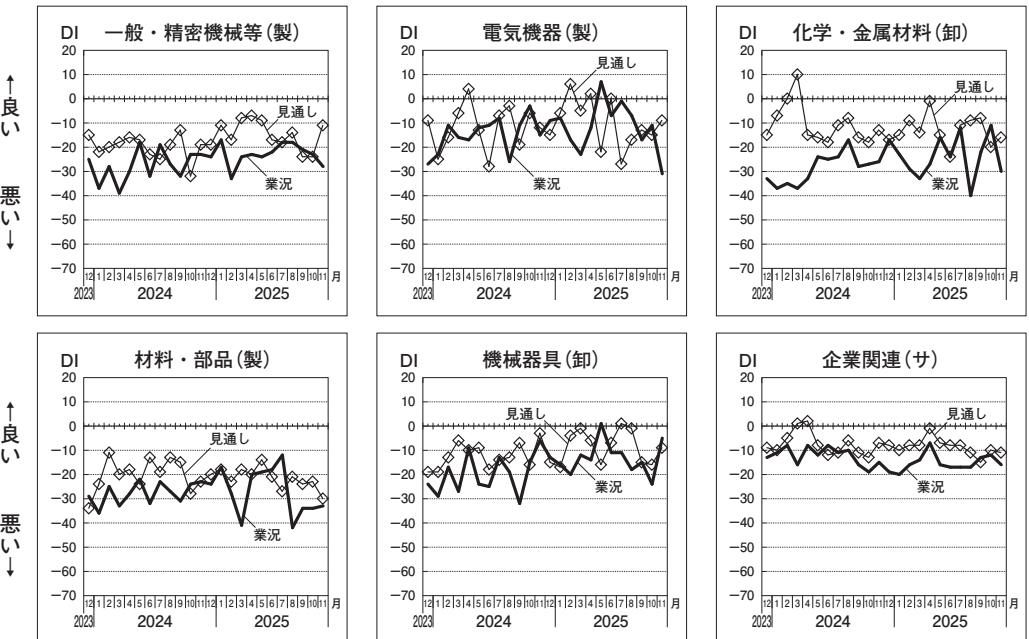
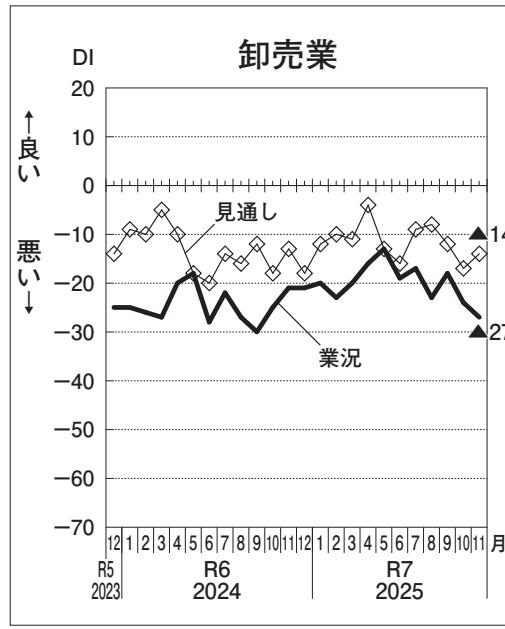
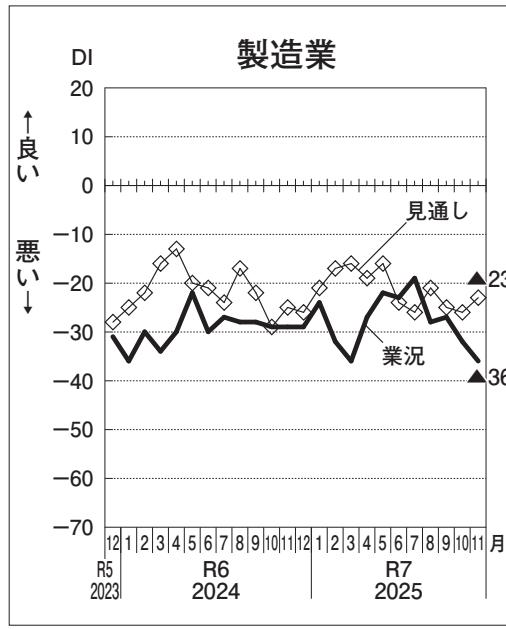
4. 季節調整済 DI（ただし、売上高（前年同月比）、売上高（前年同期比）を除く）。

回答企業数

	対象数	回答数	回答率		対象数	回答数	回答率
全 体	3,875	1,243	32.1 %	小 規 模	1,822	605	33.2 %
製 造 業	1,125	337	30.0 %	中 小 規 模	691	243	35.2 %
卸 売 業	875	314	35.9 %	中 規 模	687	232	33.8 %
小 売 業	875	303	34.6 %	大 規 模	446	161	36.1 %
サ ー ビ ス 業	1,000	289	28.9 %	規 模 不 明	229	2	0.9 %

注) 前月比販売単価 DI、前月比仕入単価 DI、製品商品在庫 DI は季節調整済 DI。

業種別：DI グラフ



注) 季節調整済 DI。

注) 紙面の都合上、一部の業種区分のみ掲載しています。季節調整済 DI。
(製)：製造業、(卸)：卸売業、(小)：小売業、(サ)：サービス業。

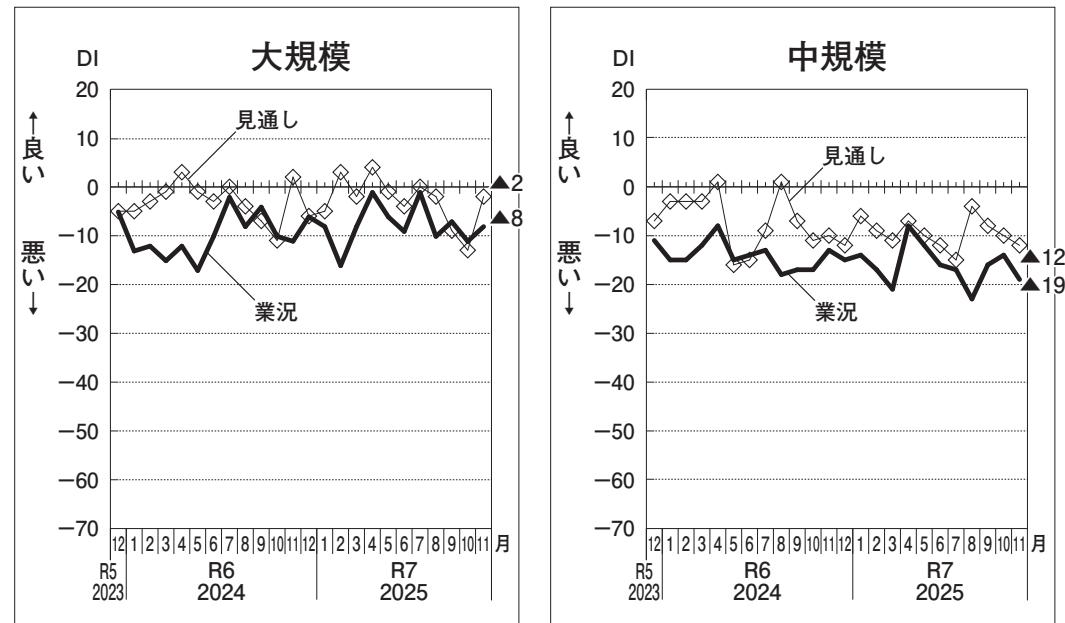
業況 DI・業況見通し DI (業種区分別)



《規模別景況》

- 11月の業況DIを規模別にみると、「大規模」(▲11→▲8)は3ポイント増加しわずかに改善した。「小規模」(▲40→▲39)はほぼ横ばいで推移した。「中小規模」(▲19→▲24)と「中規模」(▲14→▲19)はともに5ポイント減少しやや悪化した。
- 前年同月比売上高DIを規模別にみると、「大規模」(11→0)は11ポイント減少し大幅に悪化、「中規模」(▲6→▲15)は9ポイント減少し悪化した。「中小規模」(▲22→▲21)はほぼ横ばいで推移した。「小規模」(▲37→▲34)は3ポイント増加しわずかに改善した。
- 当月と比べた今後3か月間(12~2月)の業況見通しDIを規模別にみると、「大規模」(▲13→▲2)は11ポイント増加し大幅に改善した。「中小規模」(▲20→▲16)は4ポイント増加しやや改善、「小規模」(▲30→▲28)は2ポイント増加しわずかに改善した。一方、「中規模」(▲10→▲12)は2ポイント減少しわずかに悪化した。

規模別：DI グラフ



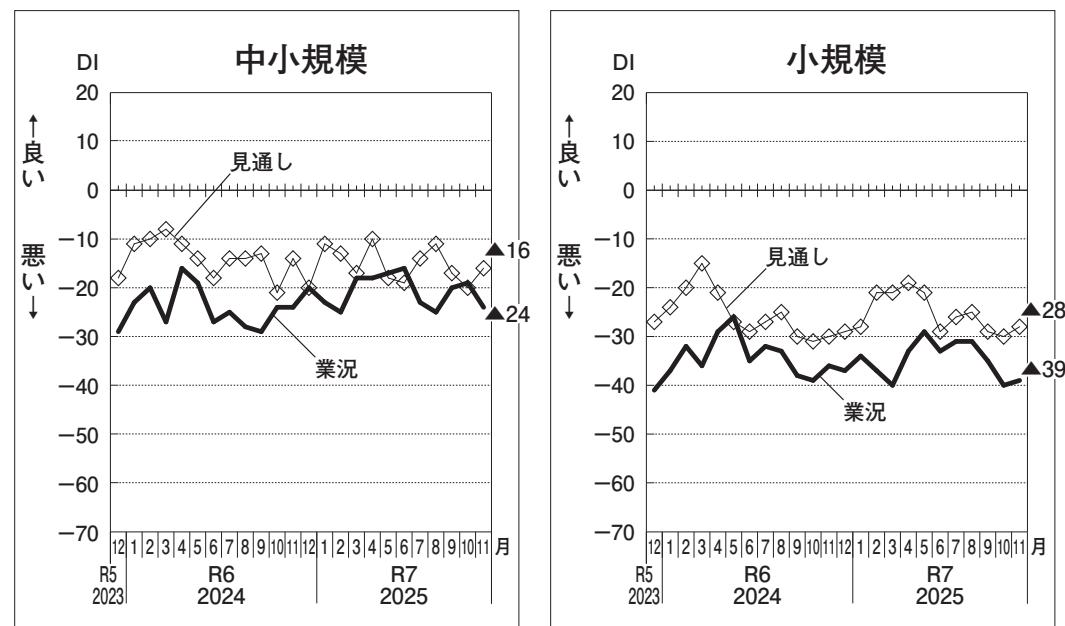
景況指標表（規模）

・指標値(%) : DI = 「良い」・「増加」等企業割合 - 「悪い」・「減少」等企業割合

調査規模	調査対象企業数	3,875	11月の景況						今後3か月間の見通し		
	回答企業数	1,243	業況	売上前月比	売上年同月比	仕入前月単価	販売前月単価	製品商品在庫	業況	売上年月比	売上年同期比
	回答率	32.1%	況	(高)	(高)	(高)	(高)	(高)	(高)	(高)	(高)
規模	全 体	▲28	▲21	▲23	18	6	5	▲19	▲15	▲26	
	小規 模	▲39	▲27	▲34	17	3	3	▲28	▲24	▲38	
	中 小 規 模	▲24	▲22	▲21	23	9	6	▲16	▲12	▲23	
	中 規 模	▲19	▲12	▲15	14	8	6	▲12	▲6	▲18	
	大 規 模	▲8	▲11	0	22	10	11	▲2	2	2	

注) 1. 規 模 小 規 模: 1 ~ 9人(製造業、卸売業、サービス業)、1 ~ 2人(小売業)
中小規模: 10 ~ 19人(製造業、卸売業、サービス業)、3 ~ 4人(小売業)
中 規 模: 20 ~ 49人(製造業、卸売業、サービス業)、5 ~ 19人(小売業)
大 規 模: 50人以上(製造業、卸売業、サービス業)、20人以上(小売業)

2. 季節調整済DI(ただし、売上高(前年同月比)、売上高(前年同期比)を除く)。



注) 季節調整済DI。